

Next is your turn!

平成 28 年度秋田県 若手アーティスト 支援事業リポート

今年はおあなたの番です!?

県内を拠点として活動する若手アーティストの活動支援を目的として、希望者にアトリオンを制作発表やパフォーマンスの場として解放しています。平成 28 年度は 8 人のアーティストが展覧会、コンサートなどを開催、8 人のアシスタント、アートサポーターがお手伝いくださいました。
さて、今年はおあなたの番です! みんなで新しい秋田のアートシーンを創りましょう。

アーティスト・パフォーマー部門



1. 藤原佳恵展 比内町笹館
会場・2F 美術展示ホール第 1B
392 人
ギャラリートークを開催。



2. 栗林聡子コンサート
わたしの音、秋田の音
会場・B1 地下イベント広場
225 人
CD 自主制作。TV、ラジオ出演。
ディナーショー。CM ソング制作。



3. 草薙裕写真展 雪と、水
会場・2F 美術展示ホール第 1A
593 人
ギャラリートークを開催。
東京でも個展開催。美術手帖に記事。
秋田公立美術大学大学院助手に内定。



4. 長沢薫書展
書の原点をみつめて 臨書から創作へ
会場・2F 美術展示ホール第 1
518 人
開催公開揮毫を開催。
東京でも個展開催。美術手帖に記事。
アトリオンのオペラ「夕鶴」の題字揮毫。



5. Mw-fA 個展
ナノルナトナノラレルナ
会場・2F 美術展示ホール第 1A
390 人
ギャラリートークを開催。



6. 菅原綾希子彫刻展 ツキノヒト
会場・2F 美術展示ホール第 2
637 人
ギャラリートークを開催。
秋田県立美術館の企画展に出展依頼。

7. 西川知浪個展
シリクラエンルン〜モモサダ
会場・2F 美術展示ホール第 2
■人
ギャラリートークを開催予定。

8. 小林研太郎彫展
パヤメグものたち
会場・2F 美術展示ホール第 2
■人
ギャラリートークを開催予定。

今年度の支援内容（秋田県とディレクター・キュレーター部門の参加者による）

- ①展示コンセプト、内容についての相談
- ②広報資料（ポスター、リーフレット、DM）などのデザインおよび印刷（印刷費の助成 30,000 円前後）
- ③会場用キャプション、ラベルのデザインおよび制作
- ④展示構成の立案、相談
- ⑤展示作業
- ⑥会場費の助成 60,000 円前後

ディレクター・キュレーター部門

今年度の実務体験

- ①展示コンセプト、内容についてアーティストとの打ち合わせ
- ②広報資料、会場用キャプションのテキスト執筆
- ③展示作業の実際

※若手アーティスト支援事業だけでなく、あきたの美術展などの展示現場も体験。

今後の取り組み

- ①展示コンセプト、構成の立案
- ②トータルデザインについて
- ③アーカイブに向けたテキスト執筆 など

アートサポーター部門

今年度の実務体験

- ①展示会場での受け付け、案内業務。
- ②展示作業の手伝い（自主参加）

※若手アーティスト支援事業だけでなく、あきたの美術展などの展示現場も体験。

今後の取り組み

- ①アーティストへの支援について必要なものは何か考える
- ②会場内の事故防止に努める
- ③よりよいイベントを開催するための研修 など

平成 28 年度はこうでした !!

- ①アーティスト部門への応募が 8 名と過去最多になりました。自分らしさを追究した展覧会、イベントの開催に意欲的な方々が集まってきました。お手伝いするアシスタント、サポーター、文化振興課課員にもそれは伝わってきます。毎回、真剣勝負。いろんなことを学びながら、新しいことに取り組んできました。

内容も絵画、音楽、写真、彫刻とバラエティに富み、高質なイベントを開催できました。開催後、アーティストの仕事の枠が拡大しつつあるとうれしい報告が入っています。ますます広がることを期待します。

- ②昨年度からアートイベントのディレクター・キュレーター志望者を募集して、アーティストだけでなく、イベントを創る人材の養成も目指してきました。27 年度は 2 名でしたが、今年度は 5 名となりました。また、アートサポーター部門を新たに設け、イベント会期中のお手伝いをしていただきました。4 名と少ないですが少数精鋭、とにかくアートが好きという方々ばかりで楽しく活動しています。これからの展開が非常に楽しみです。ただ、学生さんは平日の活動、アーティストとのスケジュール調整が難しく、活動が制限されました。この点は連絡を密にとり、解決方法を模索したいと思います。

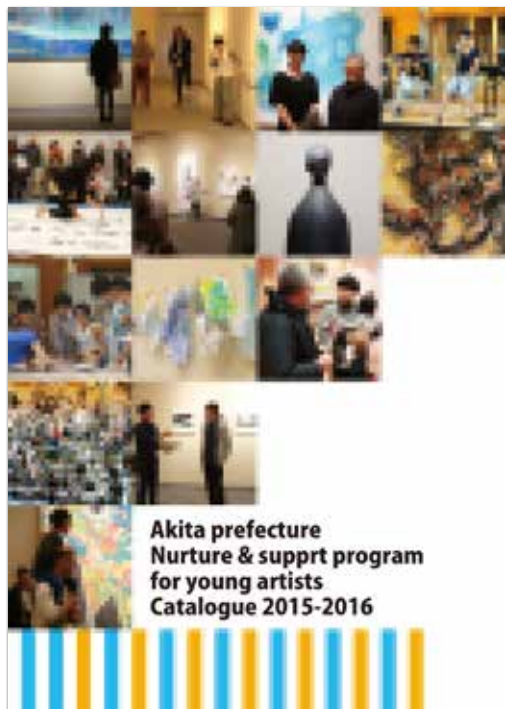
- ③平成 23 年度から始まった若手アーティスト育成支援事業ですが、これまでの事業を総括するアーカイブ、冊子資料がありませんでしたので、簡便な報告書を制作いたしました。「秋田県若手アーティスト育成支援事業カタログ 2015-2016」です。今年度の最終展「小林研太郎展 パヤメグものたち」で希望者に配布いたします。会場ぜひゲットしてください。



「あきたの美術 2016 展」の展示作業



県立美術館で行われた、博物館実習のギャラリートークにも参加。「あきたの美術 2016 展」にて。



秋田県若手アーティスト育成支援事業 カタログ 2015-2016 の表紙。

〈秋田県若手アーティスト支援事業のお問い合わせ〉

秋田県観光文化スポーツ部文化振興課 〒010-8572 秋田市山王 3 丁目 1-1

(秋田県庁第二庁舎 6F) Tel.018-860-1530 Fax.018-860-3880

E-mail : bunka@mail2.pref.akita.jp まで